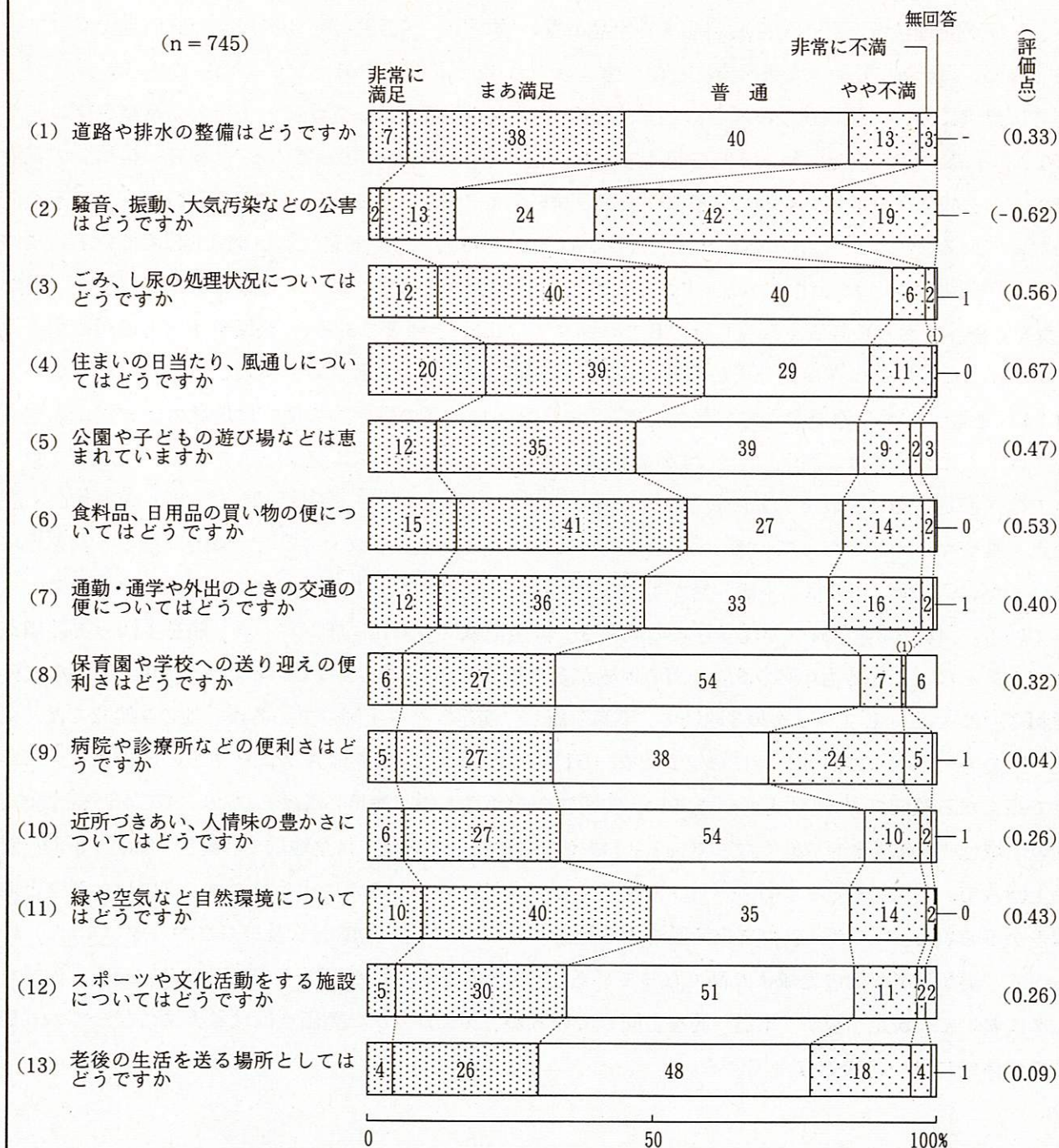


2. 生活環境評価

2-1 地域の生活環境評価

問3 【回答票】次に生活環境についてお伺いします。あなたは、地域の住みよさについて、ふだんどのように感じていますか。これからお聞きする各項目、それぞれについて満足か、不満かをお答えください。

図2-1



次に生活環境13項目について住みよさの評価をしてもらった。

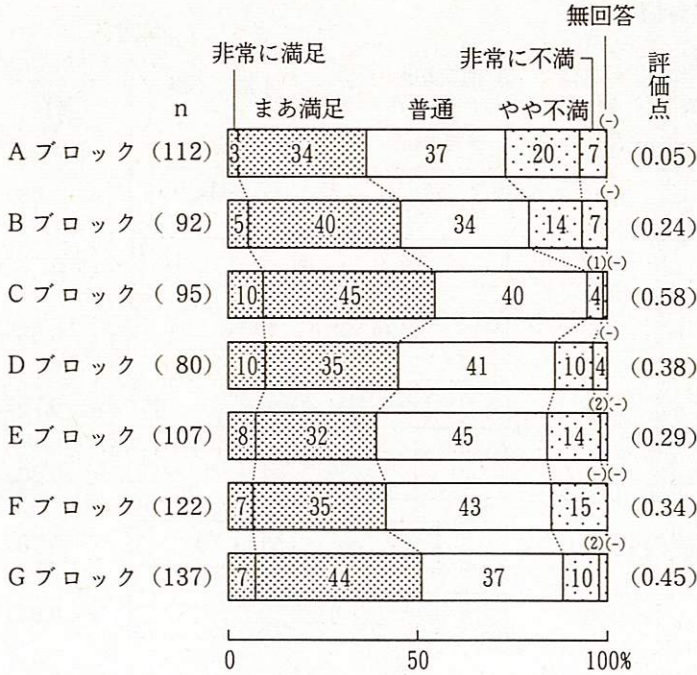
地域の生活環境で、「非常に満足」と「まあ満足」を加えた“満足”層に半数以上の回答があった項目は、「住まいの日当たり、風通し」(59%)、「食料品・日用品の買い物の便」(56%)、「ごみ、し尿の処理状況」(52%)の3項目である。また、「やや不満」と「非常に不満」を合わせたものを“不満”層とすると、唯一「騒音、振動、大気汚染などの公害」(61%)のみが“満足”層を上回っている。

集計に際して、「非常に満足」に2点、「まあ満足」に1点、「普通」に0点、「やや不満」に-1点、「非常に不満」に-2点の得点を与え、各項目の総得点を無回答を除く回答者数で割り、平均評価点を算出した。それによると、最も評価が高い項目は「住まいの日当たり、風通し」(0.67)となった。以下、「ごみ、し尿の処理状況」(0.56)「食料品・日用品の買い物の便」(0.53)が、0.5以上の評価点となっている。また、「騒音、振動、大気汚染などの公害」は-0.62と、最も評価点が低くなっている。

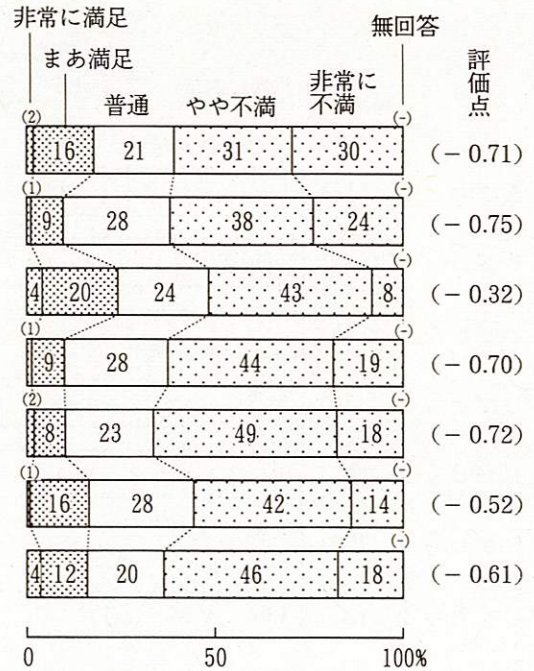
各項目別について地域別でみると、まず、「道路や排水の整備」はCブロック(55%)及びGブロック(51%)において“満足”層が5割を超えており、他の地域より高くなっている。「騒音、振動、大気汚染などの公害」は全地域において“不満”層が5割を超え“満足”層を上回っており、評価点もマイナスになっている。「ごみ、し尿の処理状況」はDブロック(63%)で“満足”層が6割を超えている。全体で最も評価の高かった「住まいの日当たり、風通し」についてはFブロックを除く地域で“満足”層が5割を上回っており、評価点も高く特にBブロックでは0.85と顕著である。「公園や子どもの遊び場」はCブロックにおいては“満足”層が70%と際だって高いが、一方でBブロック及びFブロックにおいては34%となっており地域によって差がある。「食料品・日用品の買い物の便」は地域による差が大きくGブロックにおいては“満足”層が74%で評価点も0.85と高くなっているが、Aブロック及びBブロックでは“満足”層はそれぞれ33%、35%であり、特にAブロックは“不満”層(39%)の方が高く評価点も唯一マイナスとなっている。「交通の便」はDブロック及びGブロックで“満足”層が6割を超えているが、Cブロックでは“不満”層が40%と“満足”層の30%を上回っており評価点もマイナスとなっている。「保育園や学校への送り迎えの便利さ」は全地域で“満足”層が“不満”層を上回って評価点もプラスとなっているものの、0.4未満の地域が多く概して低い値となっている。「病院や診療所などの便利さ」はA、B、Cブロックの3地域で“不満”層が“満足”層を上回っているが、他の4地域では“満足”層の方が上回っており、特にGブロック(51%)で高い。評価点はAブロックからGブロックにかけて高くなる傾向にある。「近所づきあい、人情味の豊かさ」の“満足”層はDブロックで46%と高く、他の地域は3割前後とやや低くなっている。「緑や空気など自然環境」は全地域で“満足”層が“不満”層を上回っているものの、Cブロックは7割を超える“満足”層であるのに比しEブロックでは3割強と地域差がみられる。「スポーツや文化活動をする施設」はCブロック(46%)及びGブロック(45%)において“満足”層が他の地域より高くなっている。「老後の生活を送る場所として」はA、C、F、Gブロックにおいて“満足”層が“不満”層を上回っているが、Aブロックの評価点はマイナスになっており概して全体的に低い評価となっている。

図2-2 地域の生活環境評価（地域別）

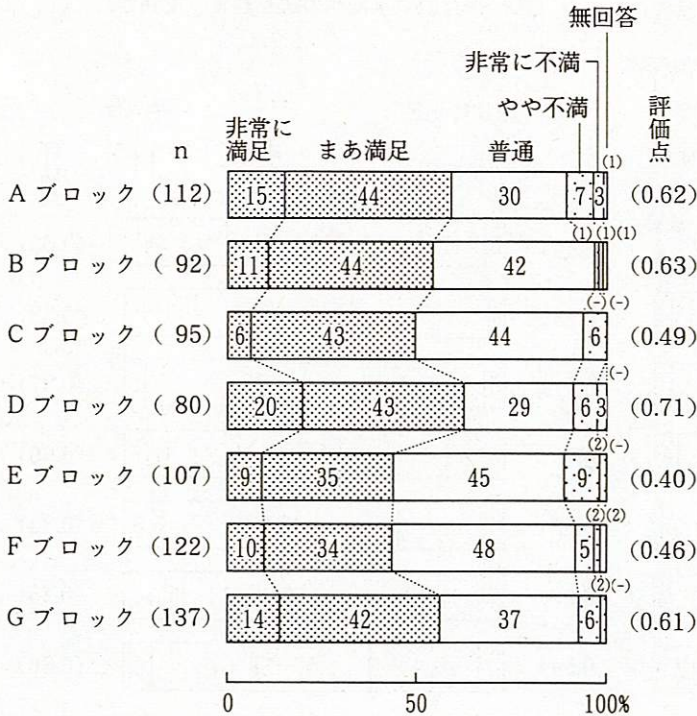
(1) 道路や排水の整備



(2) 騒音、振動、大気汚染などの公害



(3) ごみ、し尿の処理状況



(4) 住まいの日当たり、風通し

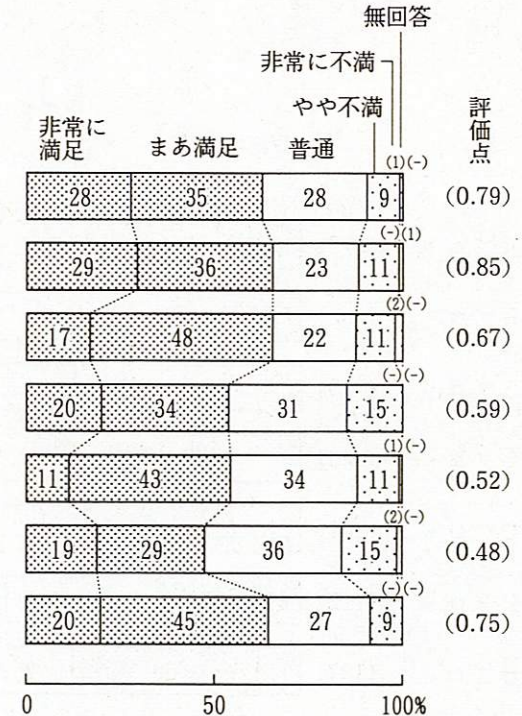
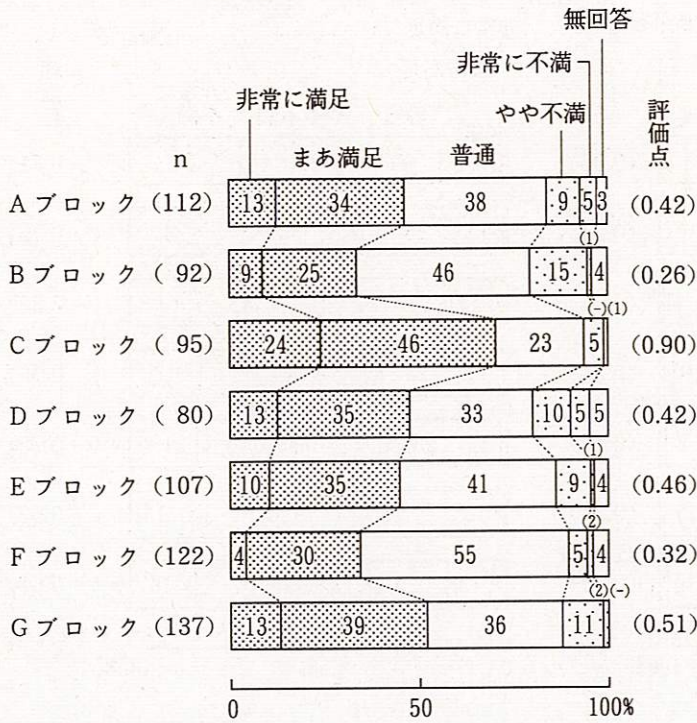
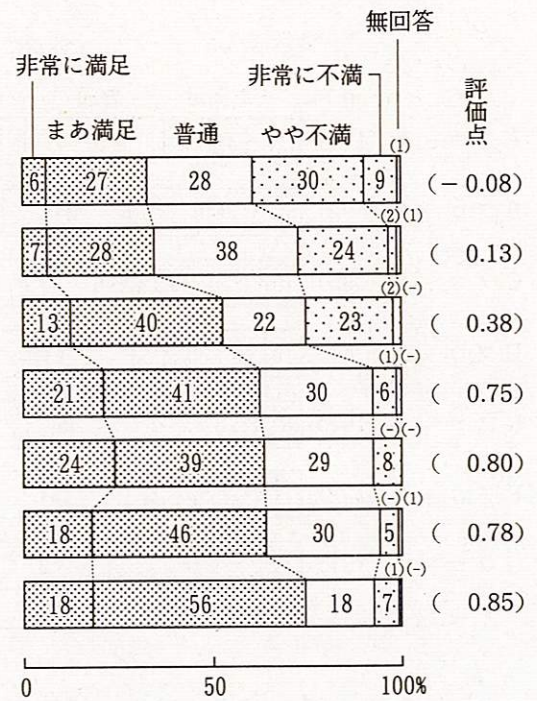


図2-2 地域の生活環境評価（地域別）・つづき

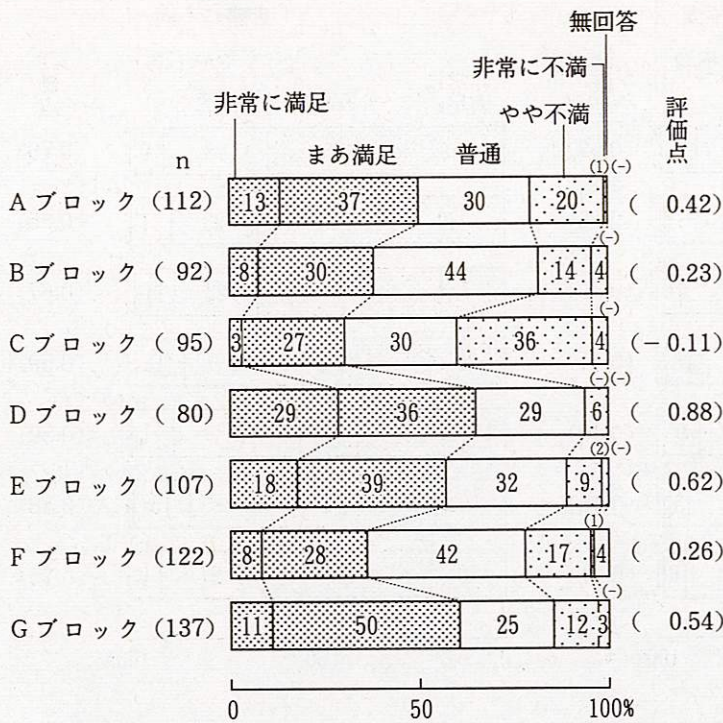
(5) 公園や子どもの遊び場



(6) 食料品、日用品の買い物の便



(7) 交通の便



(8) 保育園や学校への送り迎えの便利さ

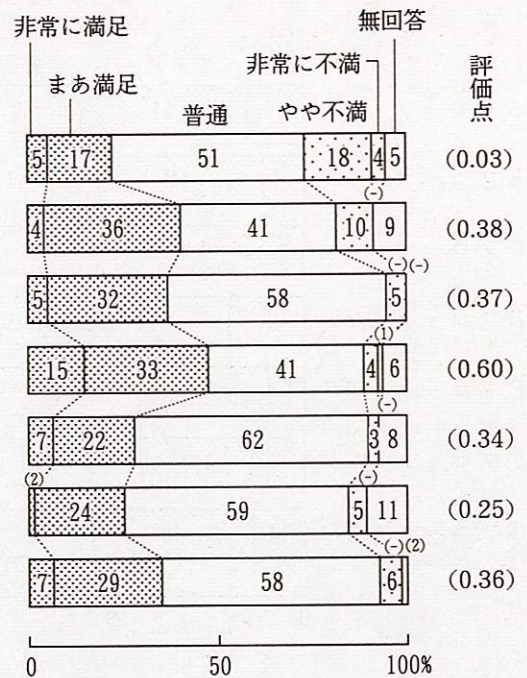
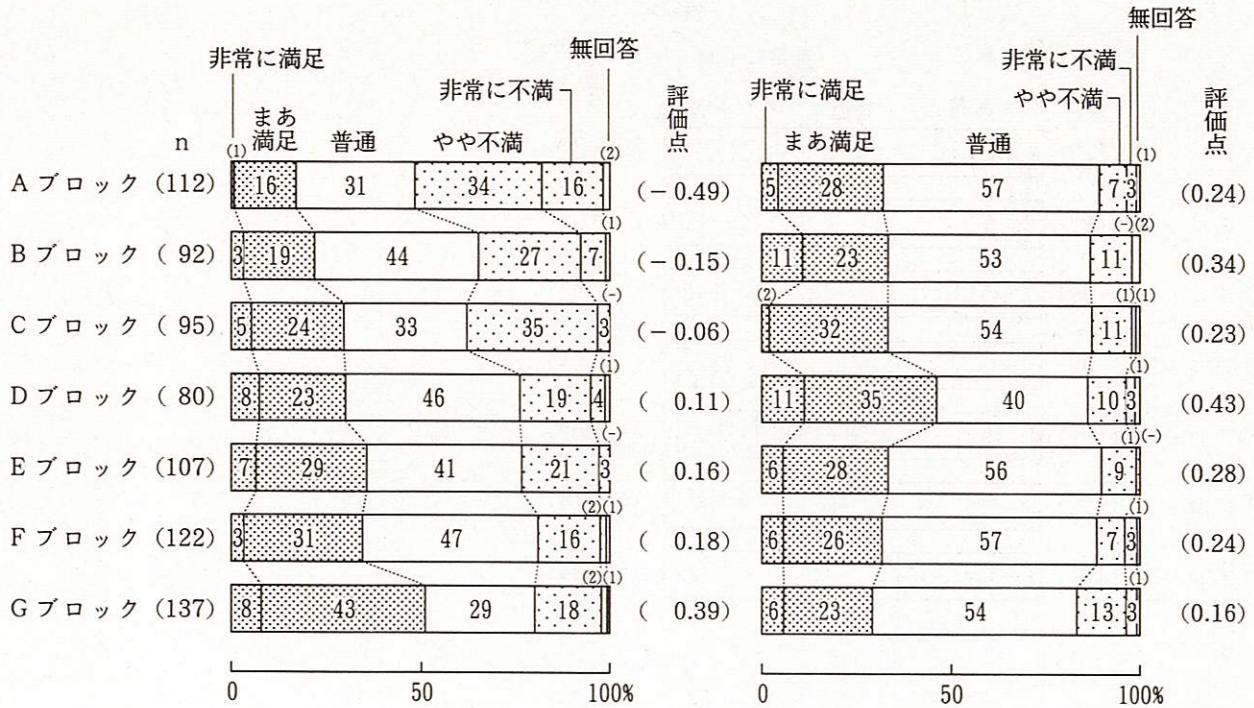


図2-2 地域の生活環境評価（地域別）・つづき

(9) 病院や診療所などの便利さ

(10) 近所づきあい、人情味の豊かさ



(11) 緑や空気など自然環境

(12) スポーツや文化活動をする施設

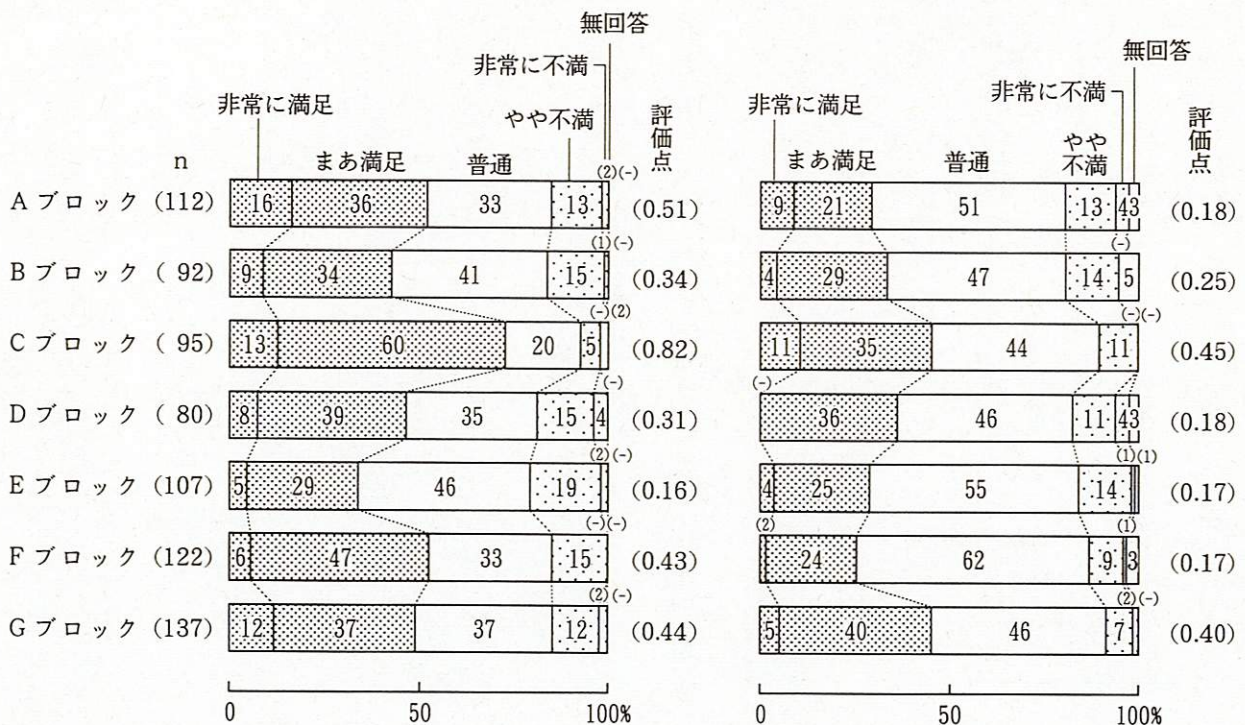
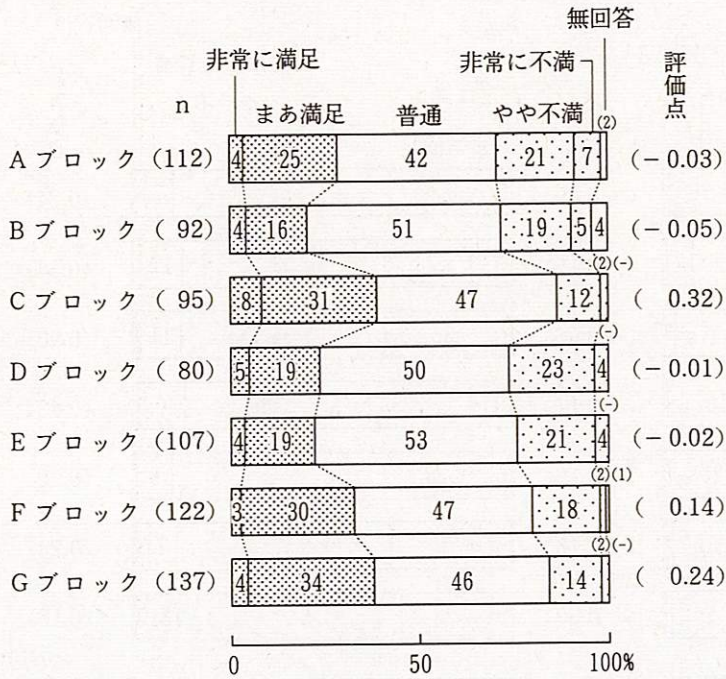


図2-2 地域の生活環境評価（地域別）・つづき

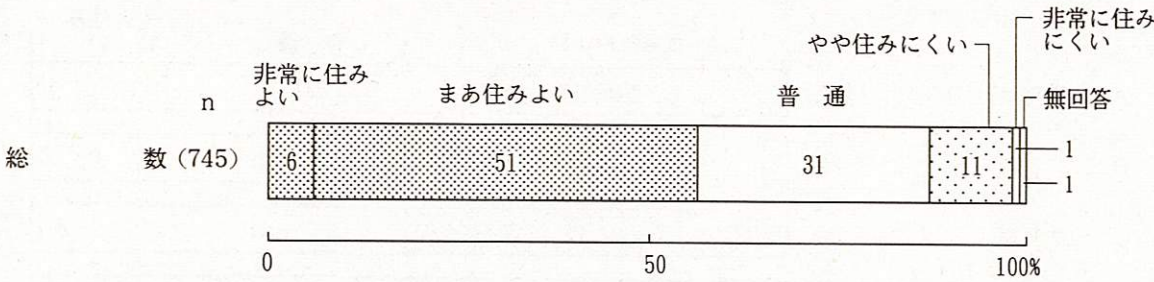
(13) 老後の生活を送る場所



2-2 総合評価

問4 【回答票】いろいろお伺いしましたが、一口に言って、福生市は住みよい所だと思いますか。それとも住みにくい所だと思いますか。

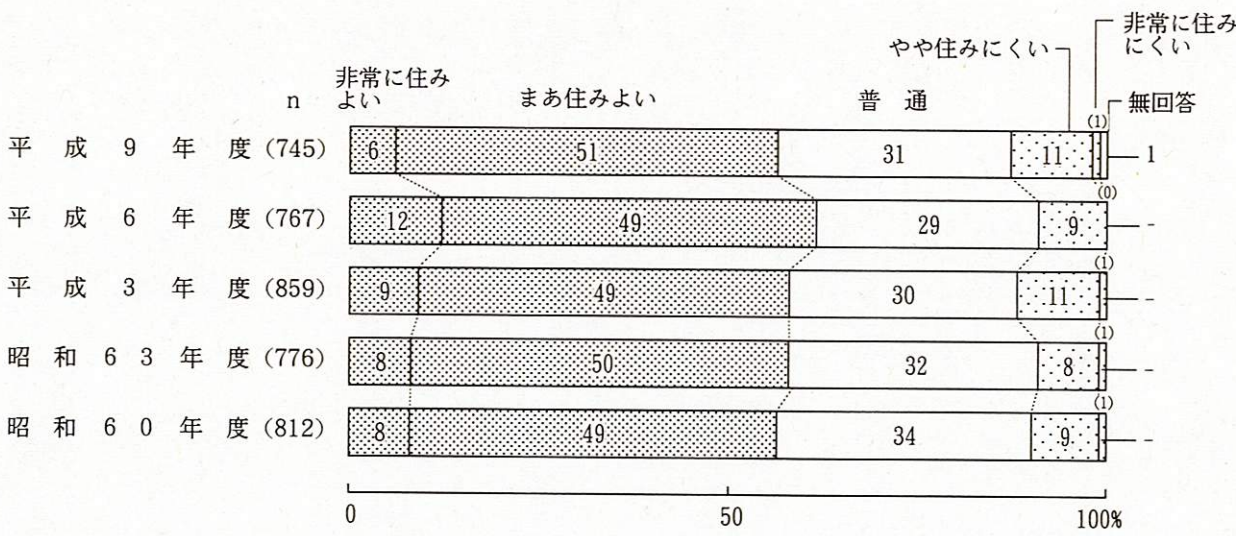
図2-3



福生市が住みよいところだと思うかたずねたところ、「非常に住みよい」と思う人は6%、「まあ住みよい」と思う人が51%で、両者を合わせた“住みよい”では57%となる。

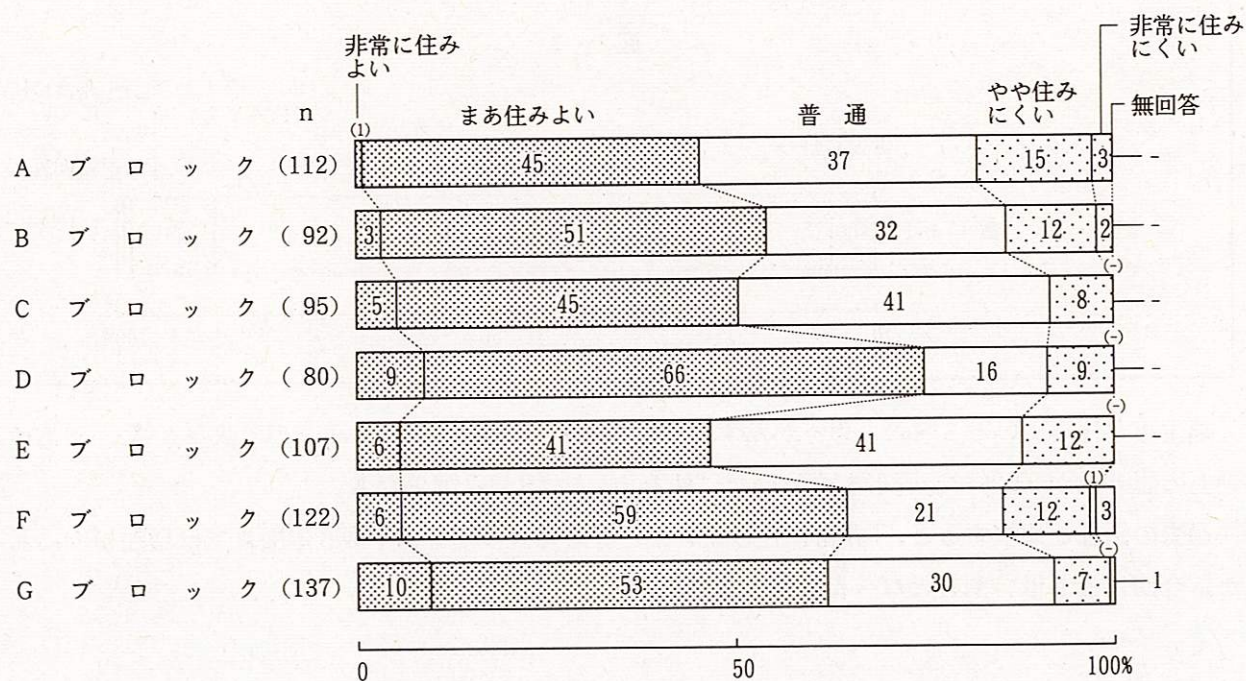
過去の調査と比較すると、「非常に住みよい」と答えた人の割合は平成6年度までは増加傾向にあったが、今回は最も低い割合となった。

図2-4 総合評価（時系列）



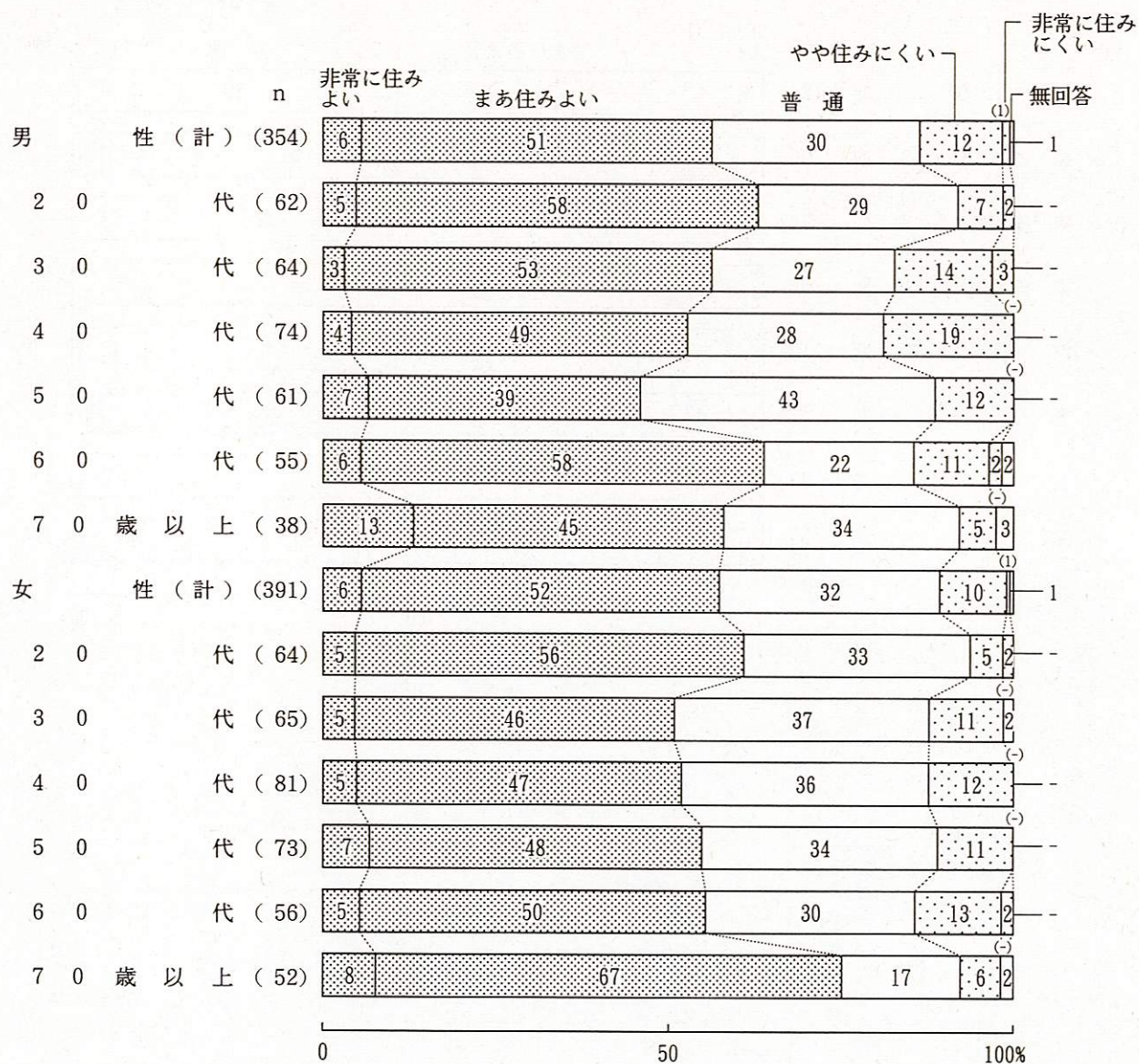
地域別にみると、“住みよい”と思う人の割合は、Aブロック及びEブロックで40%台なのに比し、Dブロックでは75%となっており最も高い地域となっている。

図2-5 総合評価（地域別）



性・年代別にみると、男女とも70歳以上で「非常に住みよい」が最も高い。特に男性70歳以上で13%と他の性・年代より高くなっている。また、“住みよい”と答えた人は女性70歳以上で7割を超え際だっている。

図2-6 総合評価（性・年代別）



さらにライフステージ別にみると、“住みよい”と答えた人は老齢期で約8割と際だって高く、“住みにくい”と答えた人は2%とわずかである。

図2-7 総合評価（ライフステージ別）

